

ゆうらくせん 遊楽船10月号



施設長 福永政和

季節の変わり目をやっと感じる日々になりました。ご家族の皆様、如何お過ごしでしょうか。

今回は、病と闘いながらも施設での生活を満喫されている3名をご紹介します。この方々は、大腸がん、胃がん、心臓病などそれぞれ重い病をかかえています。食欲不振、けん怠感など、つらさを訴える事も少なくはありません。

以前、この中のお一人Mさんから「たまには外出したい。ホテルに泊まりたい。」との相談がありました。他のお二人にも尋ねると「是非行きたい、思い出を作りたい」との返事。そこで、ゆっくりと温泉を楽しみ、ご馳走を食べて心に残る楽しい思い出を作ってあげたいと、先日、体調管理などを考えて近場で1泊2日の温泉旅行へ行ってきました。職員2名が同行した3人の小さな旅、夕食時に私もホテルに様子を見に行き、和やかなひとときを共にしました。

「来て良かった、買い物もできた、本当にありがとう。」夕食のご馳走も残すこと無くたいらげ、満足な笑み、弾む声に私自身も幸せな気持ちになりました。しまいには「来年も行きたい。連れて行ってよ。」と何度も何度も確認されました。

先の見えない病気とつきあいながら彼らは精一杯生きている、つかわきでの生活を悔いことなく楽しんで、その未来に何が起きようとも生き続けることが大事。そう思うと、また次の楽しみを叶えてあげたいと強く思います。『重病と闘いながらも、明日を夢見て今日も生きる』そんな3人の姿に私自身も元氣と勇気をもらい、幸せ感じる旅となりました。「温泉旅行、また来年も必ず三人で行こうね！」

下井海岸ボランティア清掃へ参加！

10月8日（金）、今年も下井海岸キャンプ場の清掃活動へボランティア活動として参加してきました。この活動は32年前の開園当初から続いており、地域から奉仕を受けることが多い学園が、その恩返しをしようと始まったものです。その様子を知った霧島市が、学園と連携して実施したいとのことで現在は市の主催となっています。

活動へ精一杯取り組み、大変きれいになりました。とてもすがすがしい気持ちになり、桜島を眺めながらのお弁当が美味しかったようです。



バス外出（生駒高原・イルカランド）

10月15日（金）、秋晴れの中、2台のバスで外出しました。1班は宮崎生駒高原へ、2班は志布志のイルカランドへ行き、それぞれ散策や食事、買い物を楽しみました。ダイナミックなイルカのショーに大歓声、また、一面のかわいらしいコスモスに囲まれて、みなさん幸せそうな笑顔でした。



たいよう班

実りの秋！稲刈り、サツマイモの収穫作業

たいよう班で育てた稲とサツマイモ、秋晴れの中、他の班の手伝いも貰いながら稲刈りとイモの収穫作業を頑張りました。サツマイモは焼酎工場へ出荷しますが、お米は11月19日（金）に開催する「つかわき学園秋祭り」で保護者の皆様へも販売したいと考えています。是非、お越してください。



秋まつり

10月16日（土）・17日（日）は秋晴れのもと「縄文の森秋祭り」が開催され、出展してきました。つかわき特製のパンや陶芸班作製の風鈴などの陶器を販売しました。利用者の親戚やご家族の方々をはじめ、多くのお客様がきてくださり大盛況でした。

利用者の皆さんも食事や買い物を楽しみました。

新スタッフが仲間入り！

9月22日から看護師兼支援員として勤めさせて頂いています。まだまだ緊張の毎日ですが皆さんの笑顔に元気ができます。よろしくお願いします。



わかまつかなこ
若松可奈子